

みんなで話そう！ 認知症になっても暮らしやすい地域

No.66
2022.10.1 発行

7月から8月にかけて「認知症になっても暮らしやすい地域」をテーマに座談会を開催しました。認知症サポーター養成講座で認知症について学んだ後、認知症と共に、よりよく生きるヒントが書かれているカードを使って、「自分の大切な人が認知症になったとき」「自分が認知症になったとき」「自分の周りの人が認知症になったときどんな地域だったら住みやすいか」等を話し合いました。参加した方からは、「認知症になっても自分で出来ることは自分で行いたい」「さりげない言葉かけや見守りを大切にしたい」等の声が聞かれました。



五里合地区



船川地区



脇本地区



椿地区

主な内容

- ・ 赤い羽根共同募金 …………… 2～3
- ・ 出前地域福祉講座、他 …………… 4
- ・ 通いの場紹介、他 …………… 5
- ・ 善意紹介、各種お知らせ等 …………… 6

編集発行

社会福祉 法人 **男鹿市社会福祉協議会**

〒010-0511 秋田県男鹿市船川港船川字片田74番地
 電話 (0185) 23-2772 FAX (0185) 24-3301
 ホームページ URL <http://www.ogashakyo.com>

若美福祉拠点センター

〒010-0422 秋田県男鹿市角間崎字家ノ下54番地
 電話 (0185) 46-3939 FAX (0185) 46-3795

赤い羽根共同募金



～自分の町（男鹿市）を良くするしくみ～

令和4年度赤い羽根共同募金目標額 5,929,000円

10月1日より「自分の町を良くするしくみ」をスローガンに、赤い羽根共同募金運動がスタートしました。

皆様から寄せられました募金は、約7割が男鹿市の地域福祉事業のために、約3割が秋田県全域の地域福祉事業へと助成される他、災害が発生した際の災害等準備金として役立てられます。

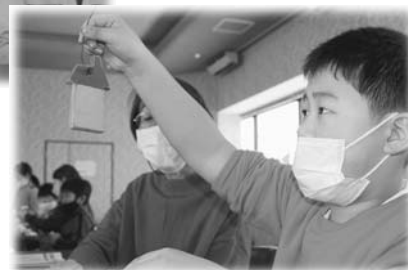
男鹿市では、秋田県内全域を対象とする広域助成として1,547,000円、社会福祉協議会各種事業への助成として3,492,000円、男鹿市内の福祉団体等の事業への助成として510,000円、男鹿市共同募金委員会運動推進費として380,000円の合計募金目標額5,929,000円を計画しました。

皆様からの温かいご支援、ご協力よろしくお願いたします。



男鹿市社会福祉協議会の事業への助成：3,492,000円

- 家族介護者リフレッシュ事業
- 高齢者健康生きがいづくり事業
- 三世代交流事業
- 共同募金運動推進事業
- 広報発行
- トータルケア推進事業
- ホームページ維持管理
- 男鹿市社会福祉大会
- 心配ごと相談事業
- 一人暮らし高齢者見守り事業
- フードバンク事業



男鹿市内の福祉団体等の事業への助成：510,000円

- | | |
|------------------|--------------------------------|
| ●男鹿地区更生保護女性の会 | 「男鹿地区更生保護女性の集い」 |
| ●青少年育成男鹿市民会議 | 「児童福祉事業
(男鹿市子ども会リーダー養成講習会)」 |
| ●男鹿市民生児童委員協議会 | 「児童福祉事業（社会を明るくする運動）」 |
| ●男鹿市遺族連合会 | 「男鹿市民生児童委員協議会全員研修大会」 |
| ●男鹿市老人クラブ連合会 | 「戦没者遺族相互の交流及び親睦」 |
| ●男鹿市手話サークル「ぶりっこ」 | 「高齢者の生きがいと健康づくり事業」 |
| ●男鹿地区保護司会 | 「第15回子ども手話教室」 |
| ●男鹿市手をつなぐ育成会 | 「更生に関する相談業務」 |
| ●メンタル「ハートおが」 | 「育成会サンタさん事業」 |
| ●男鹿半島案内ボランティアの会 | 「お茶っこサロン」 |
| | 「世代間交流事業」 |





運動推進費：380,000円



秋田県全域へ：1,547,000円

●共同募金に関わる会議や資料作成
赤い羽根やチラシ等の資材費として

●秋田県内の福祉団体へ
●災害準備積立金として

募金百貨店プロジェクト

～富士フイルムB I 秋田株式会社 秋田北営業所様より～



「募金百貨店プロジェクト」は、企業等との連携、協力により様々な寄付つき商品・企画を創り上げ、赤い羽根共同募金が「募金の百貨店」になるという取り組みです。企業等にとっては、共同募金との連携により販売促進や地域貢献に繋がり、購入者は普段の暮らしの中で負担なく地域貢献に参画することができ、共同募金委員会は地域福祉を推進するための財源を確保することができる、3者全てにメリットのあるWIN&WIN&WINの取り組みです。

男鹿市では富士フイルムB I 秋田株式会社秋田北営業所様よりご協力をいただいております。DocuWorksのライセンス販売実績1件につき100円の寄付ということで、今年度は3,900円の寄付をいただいております。

赤い羽根ありがとうメッセージ

昨年度、赤い羽根共同募金の助成金を活用し、事業を行った団体からのメッセージです。

一人暮らし高齢者見守り事業（男鹿市社会福祉協議会）

民生委員の皆さんの協力のもと把握している65歳以上の単身高齢者の方を対象に、お手紙を発行しています。

お手紙を受け取った方からは「お手紙が届くと何だか元気がでる」「お手紙に載っていた脳力トレーニングやってみるね」とのお声を頂きました。



世代間交流事業（男鹿半島案内ボランティアの会）

赤い羽根共同募金の助成金を活用し、毎年、世代間交流事業を実施しています。

缶馬や紙コプター、風船バレー等の昔遊びに盛り上がり、大人も子どもも楽しみました。

年長の子どもが年少の子どもを気にかけるほほえましい場面も見られ、参加した皆さんと一緒に共有することができました。ありがとうございました。



北浦お茶っこサロン（メンタル「ハートおが」）

毎月1回お茶っこサロンを開催しています。「こころと体の健康づくり」を大切に、DVD鑑賞や童謡歌碑を訪ねた思い出巡りや、おやまかけコース風景を楽しみ、参加者同士のコミュニケーションを図ることができました。ありがとうございました。



スマートフォン操作体験会

スマートフォンを使ってみたい方、スマートフォンの操作が不安な方を対象に操作体験会を開催します。

会場 若美公民館
日時 10月11日(火) 11時～12時30分
10月11日(火) 13時30分～15時

会場 船川北公民館
日時 11月22日(火) 11時～12時30分
11月22日(火) 13時30分～15時

※午前の部は、初めて触るような初心者向けの内容となります。

参加費 無料
対象者 65歳以上の方

講座用のスマートフォンを準備しておりますので、スマートフォンをお持ちでない方もお気軽にご参加ください。

主催 秋田県



問い合わせ先 特定非営利活動法人

あきたパートナーシップ

☎018-829-5801

出前「地域福祉講座」

出前「地域福祉講座」とは、福祉に関する理解と関心を高めてもらうと同時に、日々の生活に役立つ知識や技術を広く伝えることを目的に本会職員が、地域へ出向いて講座を開催するものです。地区社協、町内会、婦人会、老人クラブ、各種団体やグループ等ぜひご利用ください。

- ◇生活福祉資金貸付制度について
- ◇福祉サービス利用援助事業について
- ◇高齢者疑似体験について
- ◇生活支援体制整備事業について
- ◇介護保険の利用について
- ◇共同募金の仕組みについて
- ◇緊急時の安心袋の活用について
- ◇災害時の炊き出し訓練について
- ◇在宅で生活するための介護サービスなど

■会場について

市内の会場とします。会場の確保、設営、参加者への周知、当日の司会進行は、お申し込みされた団体で実施してください。事前に担当職員との打ち合わせ、調整が必要となります。

■その他

右記メニュー以外の内容についても希望に応じて対応しますので、社会福祉協議会事務局までお気軽にご相談ください。

☎23-2772

社会福祉協議会会費納入にご理解とご協力をお願いします

社会福祉協議会（社協）は民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない、各市区町村に設置されている民間組織です。社協会費は「住民参加」という意味を持つ大切な自主財源です。社協が進める地域福祉活動の事業運営の財源として活用されております。各地区において、役員を始め関係者により、会費納入のお願いに伺った際には、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 一般会費 300円（一世帯あたり）
- 賛助会費 300円を超え、3,000円未満（個人・一事業所あたり）
- 特別会費 3,000円（個人・一事業所あたり）

通いの場紹介 ～普段の暮らしのなかで元気づくりや支えあい～

少子高齢化や人口減少が進む中、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくことができるためには、自分自身の健康維持と、地域の中で人と人とのつながりをもち支え合って生活をしていくことが大切です。

そのためのきっかけとして注目されているのが、地域の中にある「通いの場」です。「通いの場」は、友人や近所の人同士が気軽に集まり、趣味活動や運動、お喋り等を楽しむ場のことを言います。「通いの場」に参加し、人とのつながりが多い人ほど、フレイルのリスクが低くなることが分かっています。男鹿市内にもたくさんの通いの場があります。各出張所に、「男鹿市地域の通いの場マップ」を設置しておりますので、機会があったら一度目を通してみてください。 ※フレイル…「健康」と「要介護」の間にある状態

☆ 五里合フレンズ (五里合地区)



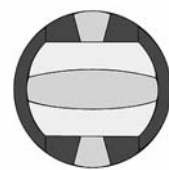
開催日時：毎週木曜日
13時～15時30分
場所：五里合体育館

★会員募集中
皆さん～来てたんせ～！

ビーチボールのような柔らかいボールを使った、8人制のソフトバレーです。行動範囲も狭く、身体への負担が少ないので、無理なく楽しむことができます、スポーツです。

五里合地区以外からの入会者もあり、友達を誘っての体験や見学も大歓迎です。

興味のある方は一度遊びに来てください。



災害ボランティアへの登録をお願いします

本会では、近年多発している地震や水害などに備え、災害時に迅速に対応できる体制づくりを目指しております。災害ボランティアとして事前登録を募集しておりますので、よろしく願いいたします。

【登録の条件】

- ①市内に在住・勤務または拠点を有している個人・団体
- ②登録する日において、高校生以上である方。

【活動内容】

屋内・外の片付け 炊き出し 避難所手伝い
物資運搬 仕分け作業 他

※登録方法等、詳しくは社会福祉協議会ホームページまたは事務局までお問い合わせください。 ☎23-2772

ウクライナ人道危機救援金

北浦地区婦人会では、ウクライナの人道危機にさらされている方々を少しでも支援したいと、あじさい寺「雲昌寺」を訪れた方等に募金を呼びかけ本会まで届けてくださいました。お預かりした募金は、日本赤十字社を通し、ウクライナでの人道危機対応及びウクライナからの避難民を受け入れる周辺国等救助活動を支援するために活用されます。



・寄付金関係

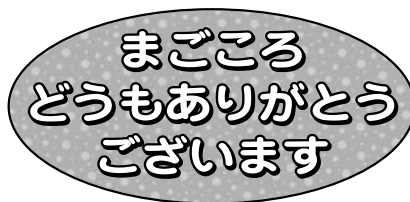
夏井眞智子 3万円 船川
男鹿市老人クラブ連合会
雑巾（ダンボール5箱）

・戸賀地区社協へ

明石 勝雄 3万円 戸賀
三浦 正 3万円 塩浜
小幡 正雄 2万円 戸賀

・北浦地区社協へ

山本 晃嗣 5万円 北浦4区



受付順、敬称略

(令和4年6月1日から令和4年8月31日受付分)

・男鹿中地区社協へ

武田 邦子 3万円 町田
宮崎 則夫 5万円 滝川
宮崎 勝由 3万円 滝川

・若美地区社協へ

船木 秀美 5万円 小深見
渡部レエ子 3万円 道村
児玉 一子 2万円 角間崎



指定相談支援事業所として相談受付をします

障害者総合支援法に基づき、身体障害者、知的障害者、精神障害者の方の日常生活全般に関する相談等に対応する窓口を開設しております。連絡・相談については原則として、月曜～金曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時15分までとなっております。※詳しくは社会福祉協議会まで ☎23-2772

男鹿調停協会との合同心配ごと相談所開設は11月の予定です

期日が近づいてから、折り込みチラシ等にてお知らせし、予約を受け付けします。会場は保健福祉センターの予定です。開設時間は午前10時～午後3時までの予定で行います。

困りごと・心配ごとの相談は随時受け付けております

ひとりで悩むよりは相談しましょう。解決に向けて、専門の相談機関等の紹介も行います。秘密は堅く守り、相談は無料です。お気軽にご活用ください。 ※詳しくは社会福祉協議会まで ☎23-2772・46-3939

生活福祉資金貸付のお知らせ ※ 負債による生計維持困難者は不可

－ 社会福祉協議会では、低所得者世帯・障害者世帯または高齢者世帯に対し、貸付することにより独立自活できると認められる世帯であって、独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難である世帯に生活福祉資金の貸付を行っております －

1. 総合支援資金 失業等、日常生活全般に困難を抱えており生活の立て直しのために必要な生活費及び一時的な資金
<原則として生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業等による支援を受けることに同意していること>
○生活支援費 ○住宅入居費 ○一時生活再建費
2. 福祉資金 日常生活、自立生活する上で一時的に必要な費用 ○福祉費 ○緊急小口資金
3. 教育支援資金 学校教育法に定める学校に入学する、または在学している場合の必要経費
○教育支援費 ○就学支度費
4. 不動産担保型生活資金
将来にわたり住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、不動産等を担保として、生活費を貸付
○不動産担保型生活資金 ○要保護世帯向け不動産担保型生活資金

※ 資金別に貸付要件がありますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

男鹿市社会福祉協議会 ☎23-2772 若美福祉拠点センター ☎46-3939